

## 令和7年度行政評価 庁内評価結果総括

第5次岩倉市総合計画4年目の単年度評価として、令和6年度実施施策の全86単位施策に対して評価を行った。

施策担当課において施策の実施状況を検証し、実施計画、予算編成、施策の方向づけを検討した後、企画財政課において、担当課の施策に対する方針を聞き取ったうえで、全局的な視野で評価し、取りまとめたものである。その結果の概要について報告する。

なお、「取組内容」と「成果指標」の各々の達成度を組み合わせた評価基準により評価を行っている。

### 1. 総括

全体として評価結果「B 施策がめざす将来の姿に向け、概ね順調に進んでいる」が6割強を占めるという状況に大きな変化はない。しかし、昨年まではコロナ禍の影響による指標の低下を外的要因としていたが、5類感染症へ移行後一定の期間が経過したことなどを考慮し、より内的な要因に目を向けて分析・評価を行ったことなどにより、評価結果「D 取組に一層の努力が必要又は取組及び指標の見直しが必要」の割合が上昇した。

行政評価で示された具体的な改善策等については、必要に応じて、実施計画への計上や予算等に反映させるとともに、翌年度にその進捗状況について検証することで、今後も総合計画の進行状況を管理し、施策を具体的に推進していく。

## 2. 評価結果

		令和5年度評価 (令和4年度実施施策)		令和6年度評価 (令和5年度実施施策)		令和7年度評価 (令和6年度実施施策)	
		施策数	構成比	施策数	構成比	施策数	構成比
評価結果	A 施策がめざす将来の姿に向け、順調に進んでいる	2	2.3%	9	10.5%	7	8.1%
	B 施策がめざす将来の姿に向け、概ね順調に進んでいる	57	66.3%	55	64.0%	57	66.3%
	C 順調とまでは言えず、取組内容に改善・努力が必要	25	29.1%	21	24.4%	15	17.4%
	D 取組に一層の努力が必要又は取組及び指標の見直しが必要	2	2.3%	1	1.2%	7	8.1%
	E 取組ができておらず、単位・個別施策の見直しの検討も必要	0	0%	0	0%	0	0%
取組内容	(1) 取組が充実している	9	10.4%	27	31.4%	30	34.9%
	(2) ある程度の取組ができる	76	88.4%	59	68.6%	56	65.1%
	(3) 最低限の取組はできる	1	1.2%	0	0%	0	0%
	(4) 取組そのものができないもの	0	0%	0	0%	0	0%
成果指標	(I) 成果指標の実績値が目標値に対して順調に推移している	19	22.3%	23	27.1%	24	28.2%
	(II) 成果指標の実績値が策定時の現状値からは向上、改善しているもの	36	42.4%	35	41.2%	32	37.6%
	(III) 成果指標の実績値が現状値と同等又は外的要因により低下したもの	29	34.1%	22	25.9%	15	17.6%
	(IV) 成果指標の実績値が策定時の現状値から低下しているもの	1	1.2%	5	5.9%	14	16.5%

※構成比は小数点第2位を四捨五入

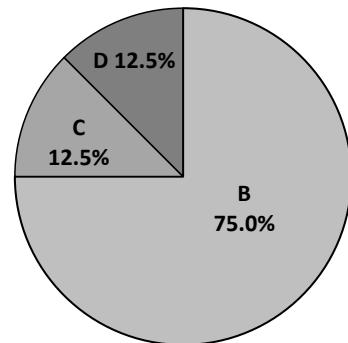
※「第1章－基本施策7 生活困窮者支援－単位施策(2)適切な保護の実施」について成績指標なし

※評価基準については別添「評価基準表」のとおり

※単位施策ごとの評価結果の一覧は「令和7年度行政評価結果（令和6年度実施施策）」のとおり

## 基本目標 1 健やかでいつまでも安心して暮らせるまち

基本施策	施策数	評価結果				
		A	B	C	D	E
1 母子の健康づくり	2	0	2	0	0	0
2 成人の健康づくり	2	0	1	1	0	0
3 医療・感染症予防	2	0	0	0	2	0
4 地域福祉	2	0	2	0	0	0
5 高齢者福祉・介護保険	3	0	3	0	0	0
6 障がい者（児）福祉	3	0	2	1	0	0
7 生活困窮者支援	2	0	2	0	0	0
合計	16	0	12	2	2	0
構成比	100.0%	0.0%	75.0%	12.5%	12.5%	0.0%



※構成比は小数点第2位を四捨五入

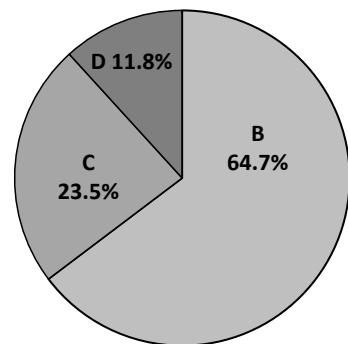
基本目標 1 の評価結果はB評価が 12 施策、C評価が 2 施策、D評価が 2 施策となっています。

「障がい者に対する理解促進とボランティア活動の充実」については、新規会員獲得の活動等の成果により登録者数が増加したことでC評価に上昇しました。

「妊娠出産に向けた支援」については、伴走型相談支援として、全妊娠婦を対象とし、個別支援を充実させましたが、求められる水準も高くなってきていると推測され、B評価に低下しました。

## 基本目標 2 個性が輝き心豊かな人を育むまち

基本施策	施策数	評価結果				
		A	B	C	D	E
8 子育て・子育ち支援	5	0	3	1	1	0
9 学校教育	4	0	2	2	0	0
10 生涯学習	2	0	1	1	0	0
11 市民文化活動	2	0	2	0	0	0
12 文化財の保護・継承	2	0	1	0	1	0
13 スポーツ	2	0	2	0	0	0
合計	17	0	11	4	2	0
構成比	100.0%	0.0%	64.7%	23.5%	11.8%	0.0%



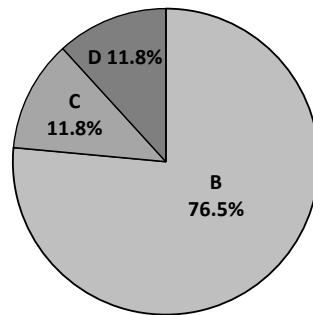
※構成比は小数点第2位を四捨五入

基本目標 2 の評価結果はB評価が 11 施策、C評価が 4 施策、D評価が 2 施策となっています。

「スポーツ環境の整備」ではスポーツ施設利用者が増加するなど3つの単位施策で評価が上昇しましたが、「青少年健全育成」では高齢化等を理由に啓発の参加者が減少するなど、4つの単位施策で評価が低下しました。

### 基本目標 3 利便性が高く魅力的で活力あふれるまち

基本施策	施策数	評価結果				
		A	B	C	D	E
14 移動環境	2	0	2	0	0	0
15 市街地	2	0	0	1	1	0
16 住環境形成	3	0	2	1	0	0
17 上下水道	2	0	2	0	0	0
18 農業	4	0	3	0	1	0
19 商工業	2	0	2	0	0	0
20 観光・交流	2	0	2	0	0	0
合計	17	0	13	2	2	0
構成比	100.0%	0.0%	76.5%	11.8%	11.8%	0.0%



※構成比は小数点第2位を四捨五入

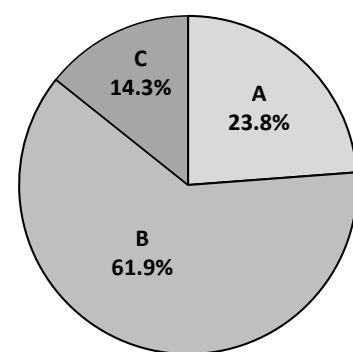
基本目標 3 の評価結果はB評価が 13 施策、C評価が 2 施策、D評価が 2 施策となっています。

「担い手農家の育成と経営支援」では担い手農家の増加により目標値を達成したことでB評価に上昇しました。

「中心市街地の整備」では、岩倉駅周辺にぎわいがあると思う市民の割合が少しずつ上昇しているものの、目標値とは開きがあるためD評価に低下しました。

### 基本目標 4 環境にやさしい うるおいあふれる安全なまち

基本施策	施策数	評価結果				
		A	B	C	D	E
21 水辺環境の整備・活用	2	0	2	0	0	0
22 緑と公園	2	0	2	0	0	0
23 総合的な環境政策の推進	4	2	2	0	0	0
24 廃棄物・リサイクル	2	0	2	0	0	0
25 防災・浸水対策	3	1	2	0	0	0
26 消防・救急	3	0	2	1	0	0
27 防犯・交通安全	5	2	1	2	0	0
合計	21	5	13	3	0	0
構成比	100.0%	23.8%	61.9%	14.3%	0.0%	0.0%



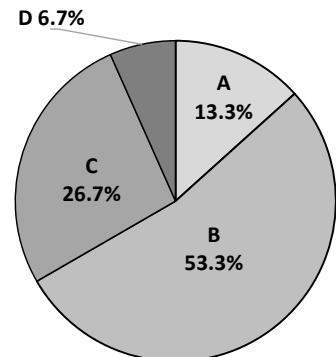
※構成比は小数点第2位を四捨五入

基本目標 4 の評価結果はA評価が 5 施策、B評価が 13 施策、C評価が 3 施策となっています。

概ね順調に推移しており、「防犯対策の環境整備」については防犯灯の設置が予定どおりに進んだことから新たにA評価となりました。

## 基本目標 5 協働と自治による持続可能なまち

基本施策	施策数	評価結果				
		A	B	C	D	E
28 市民協働・地域コミュニティ	3	1	1	1	0	0
29 平和・共生	3	0	3	0	0	0
30 情報発信・情報共有	3	1	2	0	0	0
31 行政経営・財政運営	4	0	1	3	0	0
32 組織・人事マネジメント	2	0	1	0	1	0
合計	15	2	8	4	1	0
構成比	100.0%	13.3%	53.3%	26.7%	6.7%	0.0%



※構成比は小数点第2位を四捨五入

基本目標 5 の評価結果はA評価が2施策、B評価が8施策、C評価が4施策、D評価が1施策となっています。

「地域コミュニティの強化」では行政区加入率の低下により、「職員の能力開発」では、研修に対して満足している職員の割合の低下により、それぞれ評価が低下しました。

## 評価基準表

単位施策の評価基準については、「取組内容」と「成果指標」の各々の達成度を組み合わせることにより、A～Eの5段階評価とする。(マトリクス評価)

- A…施策がめざす将来の姿に向け、順調に進んでいる
- B…施策がめざす将来の姿に向け、概ね順調に進んでいる
- C…順調とまでは言えず、取組内容に改善・努力が必要
- D…取組に一層の努力が必要又は取組及び指標の見直しが必要
- E…取組ができておらず、単位・個別施策の見直しの検討も必要

## 単位施策の評価基準表

取組内容 ＼ 成果指標	(I)	(II)	(III)	(IV)
(1)	A	B	B	C
(2)	B	B	C	D
(3)	C	D	D	D
(4)	E	E	E	E

### <取組内容の達成度>

	取組内容
(1)	取組が充実している
(2)	ある程度の取組ができている
(3)	最低限の取組はできている
(4)	取組そのものができないもの

### <成果指標の達成度>

	成果指標
(I)	成果指標の実績値が目標値に対して順調に推移している
(II)	成果指標の実績値が策定時の現状値からは向上、改善しているもの
(III)	成果指標の実績値が現状値と同等又は外的要因により低下したもの
(IV)	成果指標の実績値が策定時の現状値から低下しているもの